



若 松

千葉市立若松小学校
学校だより 10月号
令和7年9月30日

優しさの練習



記録的な暑さが続いた夏もようやく落ち着き、朝晩にはようやく秋の気配が感じられるようになってきました。子供たちの元気な声に、秋風がそっと寄り添う季節です。

放送作家の小山薫堂さんという方が、あるインタビューで「優しさや思いやりというものは、日常の中でふとしたときに表れるもの。だからこそ、それを大事にできる環境や習慣が必要。」「優しさや思いやりは、教え込まれるものではなく、体験の中で自然と覚えていくもの。でも、それを意識することで、もっと豊かに育てることができる。」と語っていました。

小山さんは、映画『おくりびと』の脚本を手がけたことでも知られ、熊本県の観光プロデューサーとして「くまモン」誕生に関わったことでも注目を集めた方です。生まれもった性格や資質だけでなく、日々の経験や人との関わりの中で、優しさが少しずつ身に付いていくという「優しさは練習で育つ」という考え方にとっても共感しました。

ある日、小山さんが乗ったタクシーの運転手さんが道を間違えてしまったそうです。当然、間違いは誰にでもあります。しかし、小山さんが感動したのはその後の対応でした。運転手さんは、「すみません、メーターを下げさせていただきます。」と、ミスを素直に認め、自分に不利になる行動（メーターを止め料金が発生しないようにする行動）をとったのです。それに対して、小山さんは、「自分の非をすぐに認めて行動できる姿勢に、優しさや誠実さを感じた。」「こうした“ささやかな親切”が日常にもっとあれば、社会は優しくなれる。」と語っています。「間違えることは仕方ない。大切なのはその後の行動。優しさとは、“相手の立場で考える力”でもある。」という話でした。きっと小山さんも、運転手さんの間違いを気持ちよく許せたことと思います。私自身、自分のミスをすぐに認められなかったり、人の行動にイライラしてしまったりすることがあります。そんなとき「優しさの練習」を思い出し、意識したいと感じました。

10月は、前期のまとめの時期です。振り返れば、子供たちは4月からの半年間で大きく成長してきました。しかし同時に、この時期は子供同士のトラブルも起こりやすくなります。夏休み明けの疲れもあり、現在の学年・学級的环境や人間関係に慣れてきたからこそ、意見の違いや感情のぶつかりが表に出てくる頃です。そんなときこそ、私たち大人が「優しさの練習」を見守るチャンスです。子供たちは、けんかやすれ違いを通して「どうすれば相手とわかり合えるのか」「自分の気持ちをどう伝えればいいのか」を学んでいきます。すぐに解決できないこともあるかもしれませんが、でも、それもまた大切な経験です。大人が「正しさ」を示すだけでなく、子供自身が「どうしたらよかったか」を考える時間がもてるよう、温かく見守っていききたいものです。そして何より、子供たち一人一人が「自分は大切にされている」と感じられるような関わりを、学校では心がけていきたいと思っています。

ただし、「いじめ」は別問題です。「いじめ」はどんな理由があっても許されることではありません。大人が介入し迅速に対応する必要があります。また、いじめる子供の背景にも、助けを求めるサインがあることを知ることは重要です。

何故いじめてしまう？ 実は心の葛藤や不安を抱えていることも…？

- 自信のなさ・・・自分を大きく見せようとする
- 注目されたい・・・友達の中で目立ちたい
- ストレスのはけ口・・・家庭や学校での不安をぶつける
- 共感力の不足・・・相手の気持ちに気付けない 等々

被害の立場になったときは…

- 「なぜそんなことをしたのか？」ではなく、「どんな気持ちだったの？」と聞いてみましょう。
- 「もし自分がされたらどう思う？」と、相手の立場で考える力を育てる声かけを。

いじめられた子の気持ちは？

- 「ちょっとした冗談」や「遊びのつもり」であっても、受け取る側にとっては大きな傷になります。

○ 受け取り方は、人によって違います。

被害の立場かもしれないと感じたら…

- 「何か困っていることある？」「最近どう？」と、さりげなく心を開く会話を。
- 少しの変化（元気がない、食欲がない、登校渋り）を見逃さないことも大切です。

大切なのは、どの子供も安心して過ごせる環境を、周囲の大人が手助けをしながら一緒につくっていくことです。「いじめをしない子」だけでなく「いじめを見過ごさない子」「困っている子に気付ける子」を育てていくために、「優しさの練習」の時間を大切にしながら、学校とご家庭で連携をして、子供たちの心の成長を見守っていききたいと思っています。前期の学校運営へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。後期もどうぞよろしくお願いいたします。



10月の行事等予定

1日(水)	6年生薬物乱用防止教室、1年生細菌尿検査(1次2回目・2次1回目)
2日(木)	わかくさ学級げんきキャンプ説明会
3日(金)	2年生町たんけん
6日(月)	クラブ活動・2年生町たんけん(予備日)
8日(水)	給食終了
9日(木)	前期終業式
10日(金)～14日(火) 秋季休業 ※14日(火)は学校閉庁日	
15日(水)	後期始業式
16日(木)	給食開始、1年・2年発育測定、委員会活動
17日(金)	3年・4年・わかくさ学級発育測定
20日(月)	5年・6年発育測定、1年生5校時授業開始
21日(火)	全校短縮下校
22日(水)～23日(木)	6年生修学旅行
23日(木)	4年生人権教室
28日(火)	歯科健診、2年生6校時授業開始
31日(金)	わかくさ学級3校交流会(千葉市動物公園)



お知らせとお願い

◆感染症による出席停止期間後の療養報告書の提出について

千葉市では、これまでインフルエンザ等の一部の感染症を除き、登校する際に医師による照明が必要な「登校許可書」の提出をお願いしていましたが、10月1日より学校において予防すべき感染症はすべて、医師による証明書が不要な保護者記載の「療養報告書」の提出に変更となりました。詳しくは、9月26日に配付した「学校において予防すべき感染症による出席停止手順の変更について」をお読みください。

◆学校給食費及び学校徴収金の口座振替について

10月27日(月)は、第4期の学校給食費等の口座振替日です。残高の確認をお願いします。引き落としができない場合、11月17日(月)に再振替を行います。また、新たにイオン銀行・楽天銀行・PayPay銀行の3行が、学校給食費等の口座振替でご利用いただけるようになりました。申請は、WEB 口座振替受付サービスのみでの受付となります。

(学校給食費に関するお問い合わせ…市教委保健体育課 245-5909)

(学校徴収金に関するお問い合わせ…若松小学校 231-0729)

※第1～3期の学校徴収金の督促状が届いたご家庭は、速やかな納付をお願いします。

◆校庭改修について

校庭改修の予定が決まり、10月10日以降校庭の利用ができなくなります。それに伴い、後期の体育学習については、体育館での単元を中心に行い、単元に応じて海保グラウンド(若松中隣)を利用しての学習を予定しています。また、後期の6年生特設陸上クラブの練習は、体育館と若松中学校、海保グラウンドに分かれて実施いたします。

◆下校時のコンビニエンスストアの立ち寄りについて

下校時にトイレを借りるためや保護者との待ち合わせなどのためにコンビニエンスストアに立ち寄る児童がいると学校へ連絡がありました。緊急時以外の登下校時の店舗への立ち入りは認めていません。ご家庭でも再度お話していただけたらと思います。

◆「子どもにこにこサポート」について

千葉市教育委員会では、学校におけるいじめや体罰、性的ないやがらせ、家庭内での虐待などの問題に対応するために、年4回(4月、7月、10月、12月)、児童に「子どもにこにこサポート」の手紙相談用紙を配付し、子どもをめぐる様々な問題の解決に取り組んでいます。後日、10月分を配付しますのでご確認ください。